



## 災害時における 避難のあり方は

今野 雅信 議員

### 町民一人ひとりの自助と 地域の協力による共助が不可欠

町 長



大好評！即日完売！  
プレミアム商品券販売(虹のプラザ)

**情報伝達と避難のあり方**  
町長 防災放送、エリアメール、HP、広報車などで情報を一律に発信するだけでは情報が届かない。特別な配慮が必要な人もいた。今後は自主防災組織や民生委員児童委員の方々などの協力を得て情報伝達を行う。また、確実に町民に情報が届く

**今後の経済支援策・感染症対策**  
町長 新型コロナウイルスの収束が見えないなか継続的な支援が必要では。町長 プレミアム商品券や支援策など継続していきたい。国や県と連携を図りながら、その時々々の経済状況を勘案し柔軟に対応していく。

「テレフォンサービス」を検討している。



やっと行けた！修学旅行(9/10秋田庄内方面)

**感染症対策は**  
町長 感染リスクが高まった場合は、駅での検温等の対策も講じる考え。また町内の飲食店、宿泊施設などを対象に新生活様式対応支援事業を実施することにより、感染症拡大予防策を進めている。

**教育環境のあり方**  
町長 横並びにしなればならないものと、町独自で実態に応じて判断して進めていくもの両面があり、町独自の判断でやってきたものがたくさんある。子ども達の健全育成という観点からも町の情勢・実態という視点を大事にして学校や地域と連携をとっていく。

# 町の考えを問う

## 5 議員が一般質問

今野 雅信 議員

- ◆災害時における情報伝達と避難のあり方
- ◆感染症予防と経済活動の両立をどのようにしていくか
- ◆今後の教育環境のあり方、作り方は

13ページ

遠藤 宏司 議員

- ◆災害対策法は国民の命と財産を守る責任は国、県、市町村にあることを明記している。町は大災害を受け、町民の暮らしの安全と安心を守るため、これまでの防災を見直す良いきっかけにするべき

16ページ

大山 二郎 議員

- ◆水害による反省点と今後の対応は
- ◆談合事件及び入札制度改革について

14ページ

二藤部 冬馬 議員

- ◆水害対策で避難所の対応、今後の課題は
- ◆学校の再開後の児童・生徒及び学校における労働環境等の状況はどうか

17ページ

小玉 勇 議員

- ◆7月豪雨の洪水を経験し、大橋をどうすべきか現実的に考える時期が到来した。今後国や県との話し合いはあるのか
- ◆メガソーラー建設はどうなったのか。町の公式見解について賛否を含め発表すべきでは
- ◆汚職事件の判決も確定した。町の損害はどのくらいになるのか

15ページ

### 一般質問とは…

大石田町の様々な課題等について、議員が町に考えを聞くことを言います。質問内容は議案とは関係なく議員が自由に決めます。議席は対面式になっており、町長と向かい合い質問します。1人当たりの持ち時間は1時間です。



写真の撮影上、町長も議員もマスクを外しておりますが、答弁の際はマスクを着用しております。